



平成30年5月11日

各 位

会 社 名 株式会社 ゼロ  
代表者名 代表取締役社長 北村 竹朗  
(コード番号:9028、東証第2部)  
問合せ先 取締役グループ戦略本部長 高橋 俊博  
(TEL. 044-520-0106)

### 業績予想の修正及び期末配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成29年8月10日に公表した業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

また、期末配当予想についても修正いたしましたので、併せてお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 当期の連結業績予想数値の修正(平成29年7月1日～平成30年6月30日)

	売上収益	営業利益	税引前利益	親会社株主に帰属する当期利益	基本的1株当たり当期利益
前回発表予想(A)	百万円 80,700	百万円 5,400	百万円 5,330	百万円 3,310	円 銭 199.94
今回修正予想(B)	80,700	4,050	4,030	2,000	120.51
増減額(B-A)	—	△1,350	△1,300	△1,310	△79.43
増減率(%)	—	△25.0	△24.4	△39.6	△39.7
(参考)前期連結実績 (平成29年6月期)	79,134	5,630	5,568	3,455	207.69

#### (修正の理由)

本日公表の「平成30年6月期第3四半期決算短信」に記載の当第3四半期連結累計期間の業績は、前年同期比で、売上収益については若干の増収となりましたが、利益については大幅な減益となりました。減益の要因としては、当社グループの主力セグメントである自動車関連事業において、労務費の増加、燃料費の高騰、機材の増車による減価償却費の増加、完成車検査問題の影響等に加え、車両制限令への対応強化、働き方改革への取り組みの推進、乗務員不足を背景に、繁忙期である3月において受注を一部見合わせる機会損失が発生したことなどによります。第4四半期におきましても、労務費増加、燃料費高騰、減価償却費増加等の要因は継続すると見込まれることから、通期連結業績予想について見直しを行いました。

## 2. 期末配当予想の修正について

### (1) 期末配当予想の修正内容

	年間配当金		
	第2四半期末(中間)	期末	年間
前回予想	—	35円00銭	50円00銭
今回修正予想	—	15円10銭	30円10銭
当期実績	15円00銭		
前期実績 (平成27年6月期)	15円00銭	36円90銭	51円90銭

### (2) 決定及び修正の理由

期末配当金の予想につきましては、今回の通期連結業績予想の修正を踏まえ、当社の利益配分の方針に従い、従来予想の1株当たり35円00銭を変更し、15円10銭とさせていただきます。

(注)上記の業績及び配当予想数値は、現時点において得られた情報に基づき算出したものであり、実際の業績等は今後の様々な要因によって変動する可能性があります。

以上